

保証書

品番:HLCF-550

■ 修理の際は

下記の保証規定の範囲内で無償修理をさせていただきます。

※ 販売店印がない場合は無効ですので、必ず印の有無をご確認ください。もし印がない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。または商品の着荷時の送り状を貼り付けてください。なお、本書は再発行しませんので大切に保管してください。

※ 販売店へのお願い
お買い上げ日・貴店の住所・名称・電話番号を押印の上、お客様にお渡しください。

※保証期間内に故障して無償修理をお受けになる時は、商品と本書をご持参、ご提示の上お買い上げの販売店にご依頼下さい。

保証期間内でも次の場合は有料となります。

(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。

(ロ)お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。

(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。

(ニ)一般家庭用以外に使用された場合の故障及び損傷。

(ホ)本書の提示がない場合。

(ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字を書き換えられた場合。

(ト)本書は日本国内においてのみ有効です。

販売元 **株式会社ヒロ・コーポレーション** 輸入発売元 **株式会社 KOM**
〒800-0236 福岡県北九州市小倉南区下貫 2 丁目 7-1 〒815-0031 福岡県福岡市南区清水 3-4-4
TEL : 093-475-8558 TEL : 092-408-6261

【ご質問・修理依頼・部品のご注文等は下記のお電話番号にお問い合わせください】

サービスセンター

TEL : 0120-05-1783 ※受付時間 : 9 : 00 ~ 17 : 00 (土・日祝日除く)
携帯電話から : 092-408-6261 Eメール : info@kom408.com
(携帯電話からご利用の場合、通話料はお客様負担となります)

取扱説明書

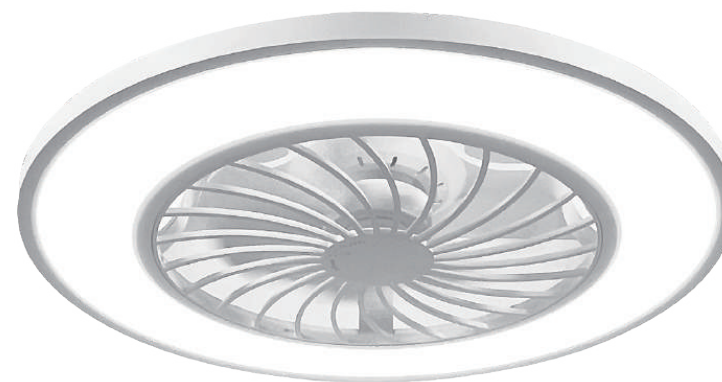
HLCF-550

シーリングファンライト

室内・家庭用

この商品は海外では使用できません。
FOR USE JAPAN ONLY

この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、必ず取扱説明書及び保証書をよくお読みください。
また、取扱説明書は必ず保管して必要に応じてご利用ください。
「保証書」はお買い上げ日・販売店名の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
製品を安全に設置しお使いいただくために、取扱説明書をよくお読みの上、取り付けかたに従って施工してください。



もくじ

安全上のご注意.....	1~4	お手入れ方法.....	11~12
各部の名称.....	5	こんなときは.....	12
リモコン.....	6	ペアリング方法.....	13
取り付け前の確認事項.....	7~8	仕様.....	13
取り付けかた.....	9~10	アフターサービス.....	14
各部の外しかた.....	11		

安全上のご注意

- ご使用になる前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守って下さい。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存して下さい。

表示の説明



警 告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注 意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。
(物的損害とは、家屋、家財、家畜、ペット等にかかわる拡大損害を示します。)

図記号の説明



禁 止

「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、絵や文章で示しています。



指 示

記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。



警 告



禁止

交流100V以外では使用しない。
直流電源では、使用しないで下さい。破損・発煙・火災・感電の原因になります。



禁止

本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。
感電・けがの原因になります。



禁止

取り付けできない天井・取り付けできない配線器具には無理に取り付けない。
<取り付けできない天井>
・凹凸のある天井(格子天井・船底天井・竿縁天井) ・傾斜した天井 ・簡単にたわむ天井
・取り付け部のまわりに凹凸や極端な突出部がある天井
取り付けられた場合でも、火災・感電・落下してけがの原因になります。

<取り付けできない配線器具>
・電源端子が露出しているもの ・破損しているもの ・取り付けが不十分でグラグラするもの
・ケースウェイに取り付けてあるもの ・配線だけのもの ・出しろが22mm以上あるもの
火災・感電・落下してけがの原因になります。



禁止

ストーブなど温度の高くなるものを、
本製品の近く・真下に置かない。
火災・故障の原因になります。



禁止

室内専用なので、屋外では使用しない。
器具周囲温度5～35℃の範囲内で使用して下さい。
火災・感電の原因になります。



警 告



使用禁止

異常時(こげ臭い、発煙など)はすぐに電源を切り、使用しない。
火災・感電の原因になります。



禁止

羽根やガードを取り付けずに運転をしない。
けが・故障の原因になります。



禁止

幼児の手の届くところでは使わない。
けが・感電の原因になります。



禁止

本体に布や紙をかけたり、おおったり、熱のこもる使いかた、燃えやすいものを近づけたりしない。
火災・故障の原因になります。



指示

取り付け・取りはずしをするときは必ず電源を切って行う。
けが・故障の原因になります。



指示

アダプターは奥までしっかり差し込む。
感電・ショート・発火の原因になります。



指示

アダプターの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合は拭き取る。
ホコリが付着したまま差し込むと、ショート・火災の原因になります。



指示

リモコン用の電池からもれた液が目に入ったときは、こすらずに水で洗い流し、医師の診察を受ける。
目に障害を負う原因になります。



指示

調光機能のついた電源(壁スイッチなど)は使用することができません。
そのまま使用すると火災・故障の原因になります。
工事は工事店などに相談して下さい。



ぬれ手禁止

本体を水につけたり、水をかけたりして濡らさない。防水仕様ではないため、浴槽など湿気の多い場所や、常時湿度が高い場所への設置はしない。
ショート・感電の原因になります。



分解禁止

分解しない。また、修理技術者以外の人
は修理しない。
火災・感電・けがの原因になります。
修理は販売店またはお客様相談室にご相談下さい。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、取り付け作業や取り外し作業をしない。
感電の原因になります。

⚠️ 注意

 補助ワイヤー金具を確実に取り付け。 落下してけがの原因になります。 指示	 前面ガードは正しく取り付け。 落下してけがの原因になります。 指示
 被照射物との距離は1m以上あける。 色あせ・変色の原因になります。 指示	 使用場所によっては、天井や壁紙などに悪影響を与えるので注意する。 連続照射・連続する風の流の影響を 考えて設置してください。 指示
 設置して長時間使用すると、外部に異常がなくても内部の劣化は進行するので、点検する。 点検せずに使用を続けると、火災、落下による感電、けがの原因になります。 指示	 リモコンの電池は＋を正しく入れる。 間違えて入れると、故障するだけでなく、液もれや、破裂の原因になります。 指示
 長期間使用しないときは、リモコンの電池を抜く。 長期間入れたままにしておくと、液もれによって内部を汚したり、破裂による火災やけがの原因になります。 指示	 リモコンを廃棄するときは、電池を抜く。 そのまま廃棄すると、思わぬ事故の原因となります。電池は各地方自治体の指示に従って処分して下さい。 指示
 リモコンの電池は指定以外の電池を使用しない。 液もれなどの原因になります。 禁止	 リモコンの電池は直射日光のあたる場所など高温になる場所に置かない。 液もれや破裂、火災などの原因になります。 禁止
 ものをぶつけたり、衝撃を与えない。 けが、やけどの原因になります。 禁止	 点灯中や点灯直後は熱くなっているため、器具に触れない。 やけどの原因になります。 禁止
 本製品の一部分が破損した場合、そのまま使用を続けず、また破損した部分に直接触れたりしない。 けが・やけど・落下の原因になります。 禁止	 ラジオやテレビなどの音響機器・映像機器を近くで使用しない。 雑音の原因になることがあります。使用する場合はできるだけ離して使用する ようにして下さい。 禁止
 前面ガードにハンガー等を掛けない。 火災・故障の原因になります。 禁止	 LEDの光を直視しない。 けが・故障の原因になります。 禁止

⚠️ 注意

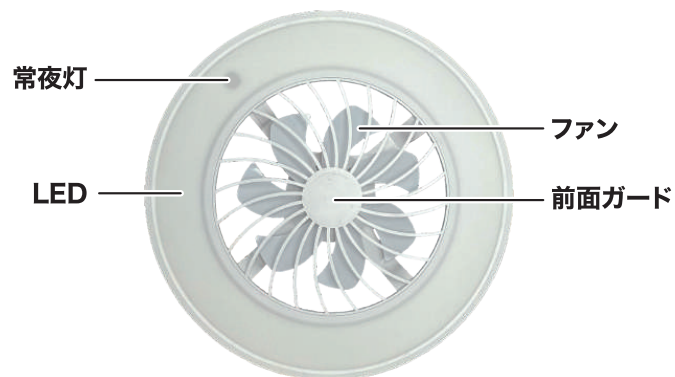
 前面ガードの中に指などを入れない。 けがの原因になります。 禁止	 風を体に長い時間続けてあてない。 健康を害することがあります。 禁止
 髪を前面ガードに近づけすぎない。 髪が巻き込まれ、けがをする原因になります。 禁止	 お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。 禁止
 次のようなところでは使わない。 ●レンジなど炎の近く ●引火性のガスがあるところ ●雨や水しぶきがかかる場所 変色・変形・炎の立ち消え・火災・感電の原因になることがあります。 禁止	

使用する前に/ご使用上の注意

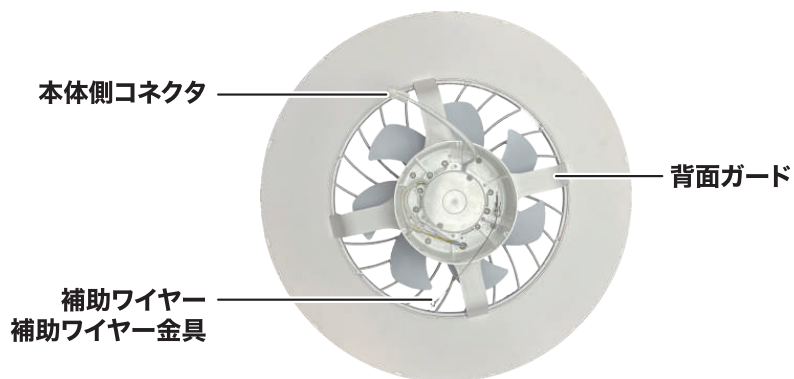
- 以下の器具には絶対に使用しないで下さい。
*調光のついた電源(壁スイッチ)や回路。
【調光:明るさを変える機能】
(製品が故障したりチラついたりする場合があります)
100%点灯でも使用不可。
*誘導灯・非常用照明器具。
*屋外用器具。
*風呂場などの湿気の多い場所、水滴などがかかる場所。
*このほかの使用器具の種類によって寸法的、熱的、その他の状況により使用できない場合があります。
- 本製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)
- 本製品の周囲温度が35℃を超える場所では使用しないで下さい。
(推奨使用周囲温度は5～35℃です。)
- 酸、硫黄などの腐食性雰囲気(温泉地など)のところでは一般器具によるランプ(本製品)の使用はしないで下さい。
(漏電・落下・口金腐食の原因。)
- 直流電源では絶対に使用しないで下さい。
(AC100V、周波数50Hz、60Hz以外の電源では使用しないで下さい。)
- 赤外線リモコンを採用した機器(テレビやエアコンなど)の近くで点灯しますと、リモコンが誤動作することがあります。
- 水洗いや分解、改造はしないで下さい。
LED光源のみの交換はできません。
- LEDライト部を直視しないで下さい。
目に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- LED光源にはばらつきがあるため、同じ型名の製品であっても発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承下さい。

各部の名称

本体表面



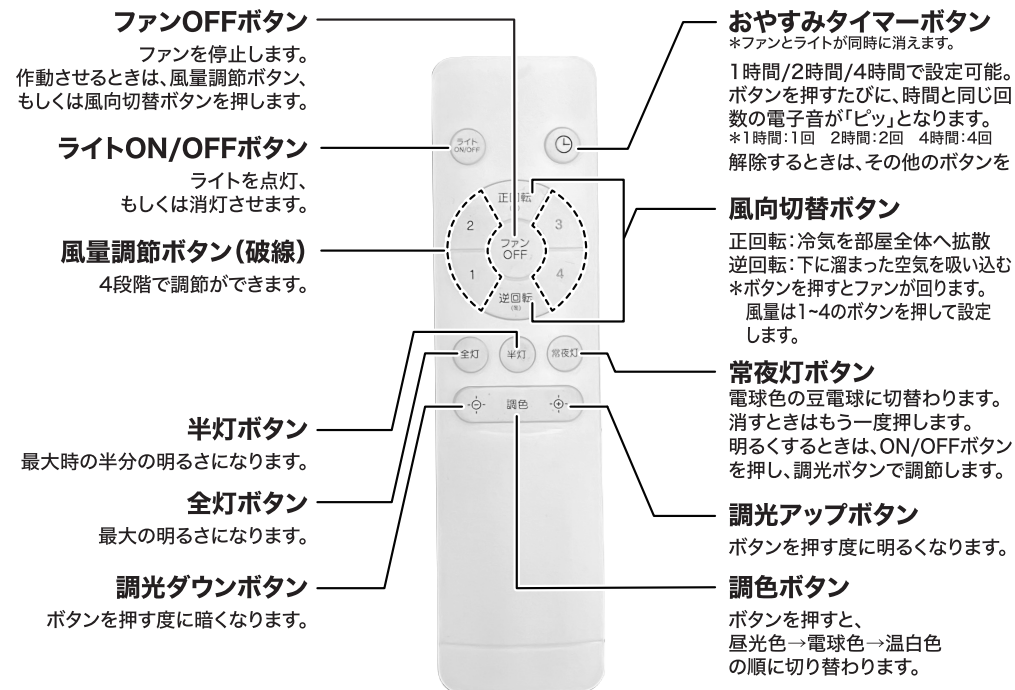
本体裏面



付属品

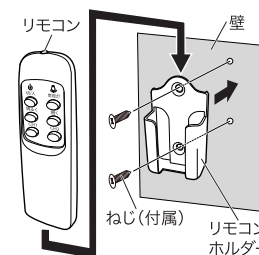


リモコン



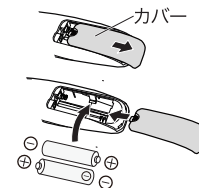
リモコン収納のしかた

リモコンホルダーを壁に取り付け、壁掛け収納ができます。
※収納した状態で操作しないでください。



乾電池の入れかた

- ①矢印の方向にカバーを開きます。
- ②表示に合わせて+を間違えないように乾電池を入れ、つめの向きを合わせてカバーを閉める



- 電池を交換する時は、2本とも新品の単4アルカリ乾電池に交換してください。
- 新旧、異種の電池を混ぜて使用しないでください。
- 長期間使用しない時は、電池を取り出して保管してください。
- 電池は付属されていません。単4アルカリ乾電池(2本)は別途お買い求めください。

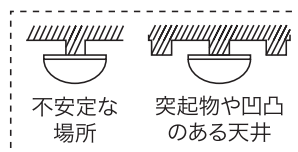
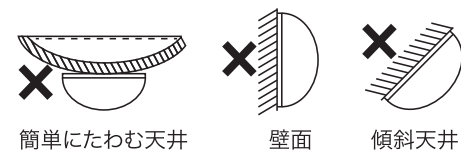
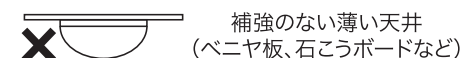
*イラストはイメージです。

取り付け前の確認事項

取り付けは必ず壁スイッチをOFFにする。
またはブレーカーで電源を遮断してから行ってください。

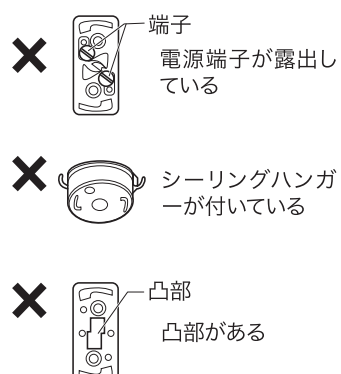
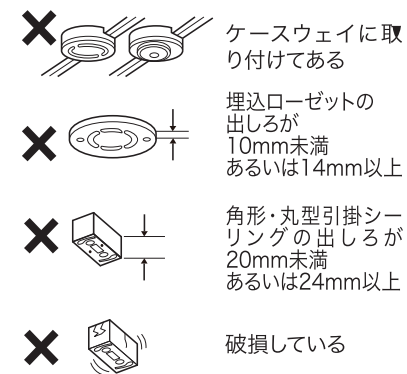
次のような場所には取り付けない

本照明器具は天井取り付け専用です。指定以外の場所に取り付けると、火災・感電・落下によるけがの原因となります。



次のような配線器具には取り付けない

火災や感電・落下によるけがの原因となります。配線器具の交換は、販売店・工事店に依頼してください。(配線器具の交換は資格が必要です)



取り付け前の確認事項

天井に付いている配線器具(引掛シーリング・ローゼット)の寸法を確認する



注意

高所での作業になります。
必ず足元の安全を確保してから行ってください。

※下図以外の配線器具、または配線器具がなく配線だけの場合は取り付けができません。電気店、または工事店に工事を依頼してください。

※資格のない方の工事は法律で禁止されています。

天井からの出する	20mm以上24mm未満		10mm以上14mm未満	側面図 天井からの出する配線器具
	形状	形状	形状	
	角形引掛シーリング	丸形引掛シーリング・ローゼット	埋込引掛ローゼット	※ローゼットの耳部にねじが付いている場合は、ねじを外してから照明器具を取り付けてください。
	角形引掛シーリング	丸型引掛シーリング フタ付ローゼット 丸型フタ付シーリング	埋込ローゼット(耳つき) 埋込ローゼット(耳なし)	

*取り付ける電源(壁スイッチなど)に調光機能がないことをご確認ください。
調光機能のついた電源(壁スイッチなど)は使用できません。

乾電池に関する安全上の注意

電池の使い方を誤ると、電池が液漏れ、発熱、破裂したり、けがや機器故障の原因となるので、下記事項を必ず守ってください。



警告

- 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明などの障害の恐れがありますので、すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。
- 電池を火に入れたり、加熱、分解、改造などはしないでください。
- 電池の(+)(-)を逆にして使用しないでください。
- 電池のアルカリ液や皮膚や衣類に付着した場合には、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。
- 電池の(+)(-)を針金などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保存しないでください。
- 使い切った電池はすぐに機器から取り外してください。
- 長期間機器を使用しない場合には、機器から電池を取り出してください。電池を入れたままにしておくと液漏れの恐れがあり危険です。



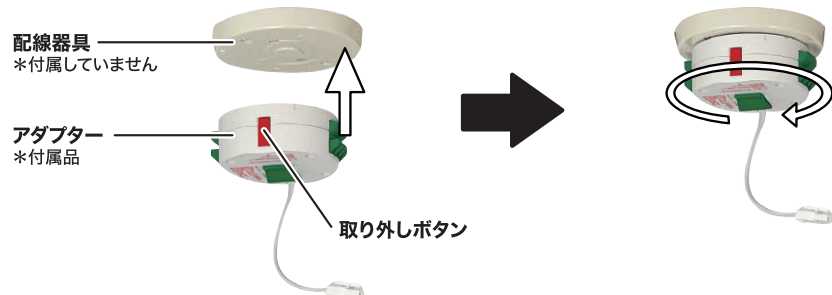
注意

- 電池を落下させたり、投げつけたりしないでください。
- 電池の外装ラベルを剥がしたり、傷つけないでください。
- 新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- ニッケル系乾電池(オキシライド乾電池など)は絶対に使用しないでください。
- 充電電池(ニカド・ニッケル水素など)電池を使用しますと、機器が持っている性能を発揮できないことがあります。(機器が誤作動するなど)
- 電池の消耗により正常に作動しない場合があります。その際は新しい電池と交換してください。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使用してください。

取り付けかた

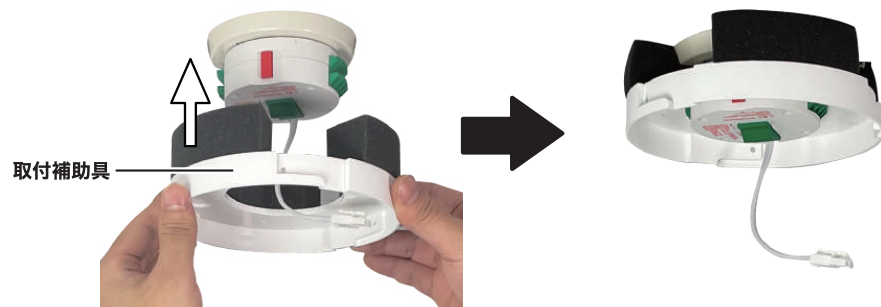
※お客様ご自身で取り付けする場合は、2人以上での作業を推奨します。

- ① 配線器具のかん合穴にアダプターの引っ掛け金具を差し込んで、右に「カチッ」と音が出るまで回します。
アダプターを取り付けた後、取り外しボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認してください。



- ② 取付補助具をアダプターに「カチッ」と音が出るまで押し込みます。

取付補助具を押し込んだ後、軽く引っ張り外れないことを確認してください。
クルクル回転するときは、スポンジと天井の間に隙間が空いているので、さらに「カチッ」と音が出るまで押し込んでください。



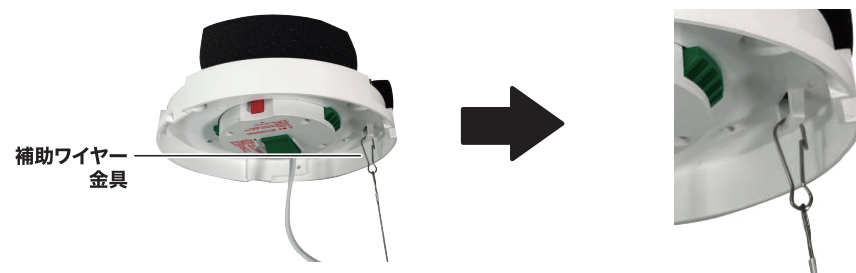
- ③ 本体の補助ワイヤー金具を、取り付け箇所内に側から引っかける。

金具を寝かせ気味にするとスムーズに引っ掛かります。

注意: 本体を支えながら作業してください。

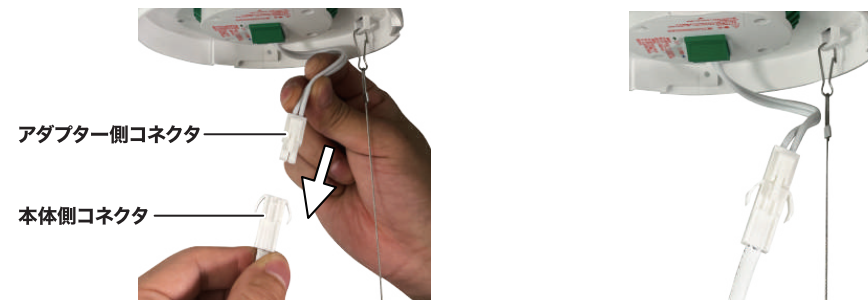
注意: 取り付け後は、本体をゆっくりおろしてください。

注意: 補助ワイヤー金具に過度な負荷をかけないでください。破損して落下する恐れがあります。



取り付けかた

- ④ 本体側コネクタとアダプター側コネクタを接続する。
コネクタの向きを確認して、しっかりと奥まで差し込んでください。



- ⑤ 本体を取付補助具にはめ込み、左に回す。

コネクタのコードとワイヤーは、本体の中に収めながらはめ込んでください。

右図のように、ネジ取付穴の位置を合わせてはめ込んで、左に止まるまで回してください。

注意: 過剰に回しすぎないでください。接続したコネクタが破損する恐れがあります。

注意: 落下を防止するため、確実に取り付けられたことを確認した上で、ゆっくり手を離してください。

注意: コネクタのコードやワイヤーを間に挟まないようにしてください。



- ⑥ 3箇所あるネジ取り付け穴に、ドライバーでネジを取り付ける。

ネジは締め続けても回り続けますが、故障ではありません。ネジの軸が入り切ったら完了です。



各部の外しかた

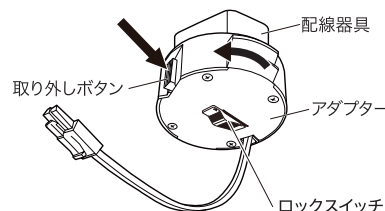


警告

取り外しの際は、安全のため電源を切り、通電していないことを確認する。
感電・やけどの原因になります。

＊お客様ご自身で取り外しする場合は、2人以上での作業を推奨します。

- ① 電源(壁スイッチ)を切にする
- ② 本体を取付補助具から取り外す
取り付けたときの逆順で取り外してください。
- ③ アダプターのロックスイッチを解除のほうにスライドしながら、取付補助具を取り外す
- ④ アダプターの赤い取り外しボタンを押しながら左に回し、配線器具から取り外す
赤い取り外しボタンを押さないと、アダプターを取り外すことができません。



お手入れ方法



警告

お手入れの際は、安全のため電源を切り、通電していないことを確認する。
感電・やけどの原因になります。

定期的にお手入れして下さい。

- 使用しているうちに風が弱くなった場合、羽根にホコリなどが付着して、風量が低下している可能性があります。
- この場合は柔らかい布をぬるま湯か食器用中性洗剤(柑橘系を除く)に浸し、かたくしぼってから羽根をふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきして下さい。
- 樹脂部分は強くこすらないで下さい。傷つきの原因になります。

ホコリなど汚れが付いていないように見えても、風が弱くなったと感じられるときは、お手入れで改善することがあります。

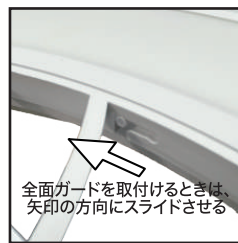
■ ファンの外しかた



図2



全面ガードがロックされている状態



全面ガードがロックされていない状態

- ① ○印のように、全面ガードの両端に両手の親指をあててスライドさせます。

図2の全面ガードと本体をかしめている箇所に親指をあててください。

×印のように、全面ガードの中央付近に負荷をかけると破損する恐れがあります。

- ② ファン固定具を左に回して取り外します。

- ③ ファンを取り外します。



こんなときは



修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べ下さい。

症状	主な原因	処置
点灯しない ファンが回らない	電源(壁スイッチ)が「切」になっている	電源(壁スイッチなど)を「入」にする
	ブレーカーが「切」になっている アダプター、本体、配線器具が確実に接続されていない	ブレーカーを「入」にする 再接続する
LEDがちらつく	強い電波を発生する機器を近くで使用している	本機から距離を離す
	電圧が不安定になっている	工事業者にご相談ください
突然停止した・止まっていた	おやすみタイマーが設定されていた	おやすみタイマーを解除してから操作する
異音がする	前面ガードが正しく取り付けられていない アダプター、本体、配線器具が正しく取り付けられていない	正しく取り付ける 正しく取り付ける
	本体の一部が周辺の物と接触して振動している	周辺の物を移動させる

症状	主な原因	処置
リモコン操作をしても 動作の設定ができない 動作が変化しない	・リモコンの電池が切れている	新しい電池を入れる
	・リモコンの電池が正しく入れられていない	正しく電池を入れなおす
	・受光部(LED部)に向けて操作していない	受光部に向けて操作する

ペアリング方法

リモコンで操作しても作動しないときは、下記の手順をお試しください。

【壁スイッチがある部屋に設置する場合】

- ①壁スイッチをOFFにする。
- ②ON/OFFボタンを押し続けた状態で、リモコンをシーリングライトに向け、壁スイッチをONにする。
- ③約3秒経過すると、「ピッピッ」と電子音ががなると同時にLEDが点滅する。
- ④最後にON/OFFボタンから指を離す。

【壁スイッチがない部屋に設置する場合】

- ①本体を取り外す。
- ②本体側コネクタと、アダプター側コネクタを取り外す。
- ③ON/OFFボタンを押し続けた状態でリモコンをシーリングライトに向け、本体側コネクタとアダプター側コネクタを差し込む。
- ④約3秒経過すると、「ピッピッ」と電子音ががなると同時にLEDが点滅する。
- ④最後にON/OFFボタンから指を離す。

***ON/OFFボタンは最後まで押し続けてください。途中で指を離すとペアリングができません。**

仕様

電源	AC100V 50/60Hz	色温度	3000-5000K	演出	RA>80
器具光束	LED（全灯時）	常夜灯点灯時		ファン風量最大時	
	35W	0.5W		10W	
外形寸法	（約）直径 550×200mm	重量	（約）2.1kg	器具光束	4500lm
付属品	リモコン、リモコンホルダー、ネジ*3個、アダプター、取付補助具、取扱説明書兼保証書				

注記

- LED光源など部品の交換は出来ません。
- LED光源にはバラツキがあるため、同じ型名の製品であっても発光色、明るさが異なる場合がございますのでご了承ください。
- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- 本製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用出来ません。
(This unit can be used in foreign countign as designed for Japan only.)
- 取扱説明書に使用されているイラストと実際の製品は一部異なる場合があります。

アフターサービス

1.保証書の内容のご確認と保管のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2.保証期間は、お買い上げ日より1年間

落下などによる破損は、保証期間中であっても有償でのご対応となりますので予めご了承ください。

3.修理を依頼されるとき

「故障かなと思ったとき」をご確認のあと、直らない場合は使用を中止し、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご連絡ください。

《保証期間中》

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。

保証書の記載内容に基づき修理いたします。

《保証期間を経過しているとき》

修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4.補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 5年間

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■お客様ご自身での修理、分解や改造は絶対にしないでください。

長期間の使用による発煙・感電などの事故を防ぐため、定期点検を実施してください。
設置後 8～10 年経つと、自然に内部劣化が進みます。

愛情点検



長年ご使用のシーリングファンライトの点検を！

こんな症状は
ありませんか

- 電源を入れても点灯しない
- チカチカしたり点滅する
- こげ臭い匂いがする
- その他の異常や故障がある

ご使用
中止

こんな症状のときは、故障や事故防止のため、すぐに電源を切り、使用を中止してください。必ず販売店もしくはサービスセンターに点検(有料)をご相談ください。